

定期作況報告

(平成 28 年 6 月 20 日現在)
上川農業試験場天北支場

I 気象概況

5 月下旬から 6 月中旬までの気象は以下のように推移した。

5 月下旬：最高気温が 17.8℃（対平年比+3.8℃）、最低気温は 8.0℃（+2.5℃）といずれも平年より高かったため、平均気温は 14.0℃（+3.8℃）と平年より高かった。降水量は 13.5mm（54%）と平年より少なかった。日照時間は 100.6 時間（177%）と平年より長かった。

6 月上旬：最高気温が 12.7℃（対平年比-3.4℃）、最低気温が 5.7℃（-2.1℃）といずれも平年より低かったため、平均気温は 8.9℃（-2.8℃）と平年より低かった。降水量は 49.0mm（505%）と平年より多かった。日照時間は 46.0 時間（89%）と平年並であった。

6 月中旬：最高気温が 14.4℃（対平年比-2.7℃）と平年より低く、最低気温は 8.7℃（-0.9℃）とやや低く、平均気温は 11.4℃（-1.6℃）と低かった。降水量は 43.5mm（204%）と平年より多かった。日照時間は 30.0 時間（70%）と平年よりやや短かった。

平均気温の 3 旬の平均は 11.1℃（-0.4℃）と平年並であった。降水量の 3 旬の合計は 106.0mm（190%）と平年より多かった。日照時間の 3 旬の合計は 176.6 時間（117%）と平年並であった。

気象表

月 旬	平均気温 (℃)			最高気温 (℃)			最低気温 (℃)			畑地温(10cm、℃)		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
5 月 下	12.9	9.7	3.2	17.8	14.0	3.8	8.0	5.5	2.5	12.1	9.2	2.9
6 月	8.9	11.7	△2.8	12.7	16.1	△3.4	5.7	7.8	△2.1	9.5	9.6	△0.1
	11.4	13.0	△1.6	14.4	17.1	△2.7	8.7	9.6	△0.9	13.1	11.4	1.7
3 旬平均 または合計	11.1	11.5	△0.4	15.0	15.7	△0.7	7.5	7.6	△0.1	11.6	10.1	1.5

月 旬	降水量 (mm)			降水日数 (日)			日照時間 (h)			平均風速 (m/s)
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
5 月 下	13.5	24.9	△11.4	2	4	△2	100.6	56.8	43.8	3.4
6 月	49.0	9.7	39.3	3	3	0	46.0	51.6	△5.6	2.2
	43.5	21.3	22.2	5	3	2	30.0	43.1	△13.1	2.2
3 旬平均 または合計	106.0	55.9	50.1	10	10	0	176.6	151.5	25.1	2.6

注 1) 畑地温は上川農試天北支場のデータ、その他の観測値は浜頓別アメダスのデータ。

2) 平年値は前 10 年の平均値。

3) 降水量、降水日数、日照時間の 3 旬平均欄は 3 旬の合計値。

4) △印は対平年値比減を示す。

Ⅱ 作 況

1. 採草型 チモシー（1 番草）

作況：平年並

事由： 出穂始は平年より 6 日早かった。6 月 20 日現在の草丈は 97cm で平年並であった。
以上より、目下の作況は平年並と判断される。

調査項目：

出穂始(月/日)			草丈(cm)		
本年	平年	比較	本年	平年	比較
6/14	6/20	△ 6	97	97	0

注) 平年値は前 7 カ年のうち、最豊年（平成 24 年）および最凶年（平成 27 年）を除いた 5 カ年の平均値である。

2. 放牧型 ペレニアルライグラス（2 番草）

作況：不良

事由： 刈り取り時（6 月 20 日）の草丈は平年並であった。生草収量は平年より少なく、
乾物率は平年並であったため、乾物収量は平年比 86%と少なかった。これは 6 月上旬以降気温が低く日照時間も短かったためと考えられる。
以上より、本番草の作況は不良である。

調査項目（草丈および収量は 6 月 20 日調査）：

草丈(cm)		
本年	平年	比較
49	48	1

生草収量(kg/10a)			乾物率(%)			乾物収量(kg/10a)			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比
1426	1674	△ 248	17.4	17.5	△ 0.1	248	288	△ 40	86

注) 平年値は前 7 カ年のうち、最豊年（平成 21 年）および最凶年（平成 25 年）を除いた 5 カ年の平均値である。